



国立国会図書館 咄の開帳 208-72



ガラス使用



咄の開帳

夢の唐丸

208  
72

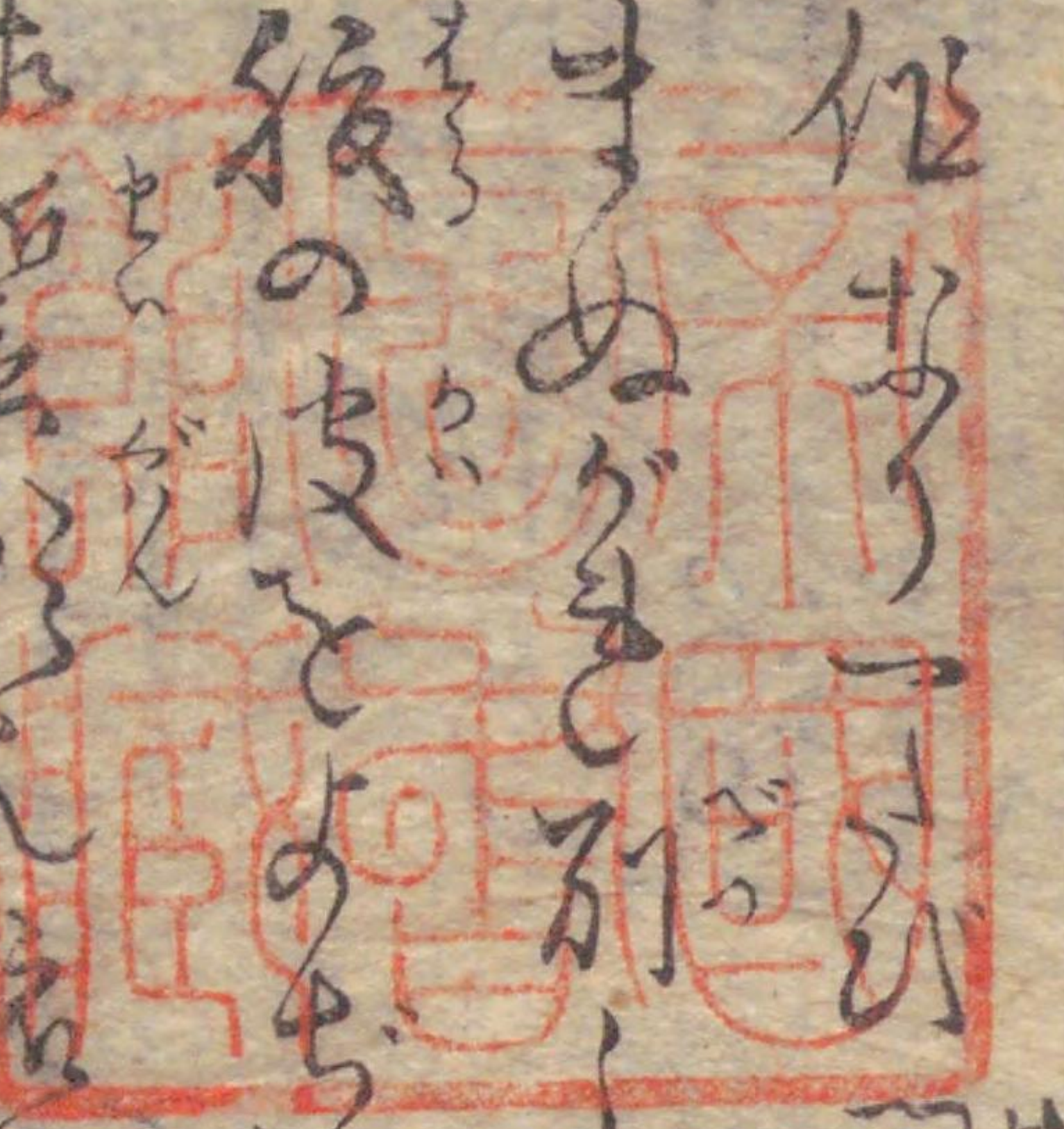






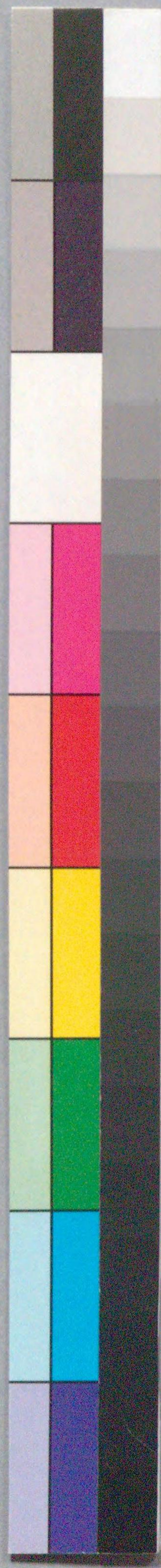
咄の開帳序

物此版本ハ著者宛ル如ク来向受相の御  
 任あり一々此圖まる山集ハ必事字籍を  
 才ぬがま別して麻痺の苦痛を志れて  
 後之皮をよちしお籍を茶を涌せんとの  
 此指強し信て心あし門は七福印牛のあ  
 身ハ是のうへ出さるる志のいふ



享和と云仲文 葛唐丸誌

序









































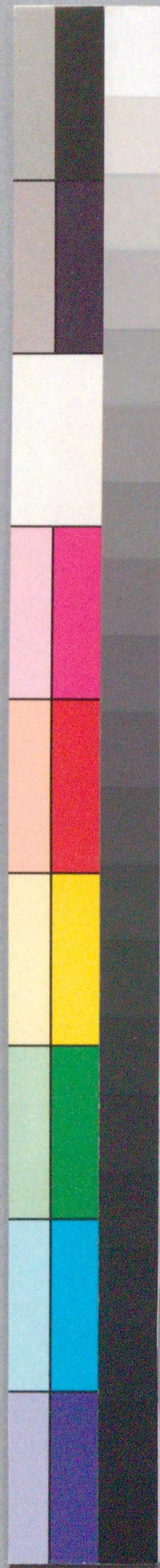




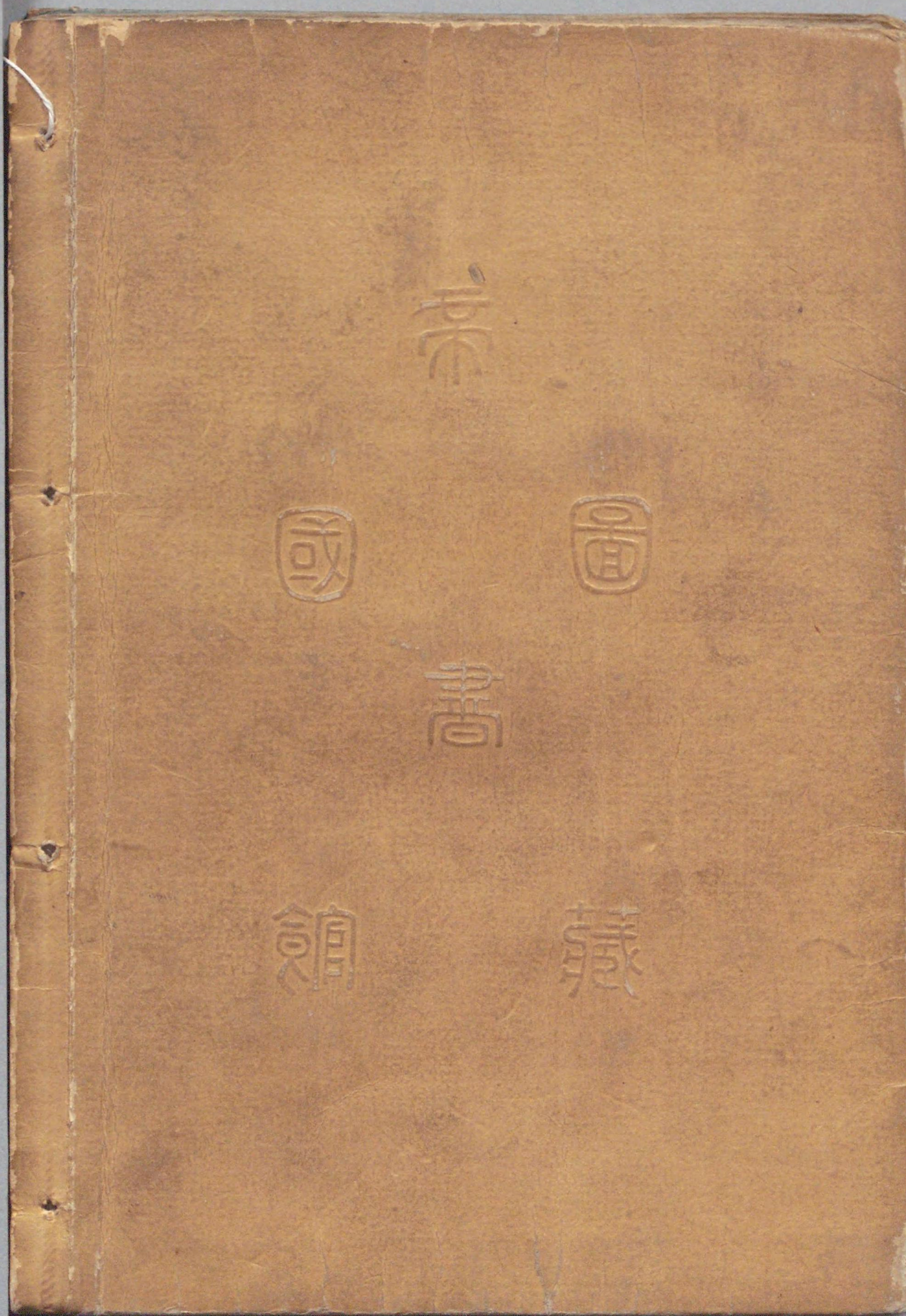
208  
72







国立国会図書館 咄の開帳 208-72



ガラス使用

